



富田弦之介 くん
「得意ポーズは
かめはめ波!!」
(大宮)



佐野 友菜 ちゃん
「おねえちゃんとの
かくれんぼが大好き!」
(大野原)



内田 夏綺 くん
「食べるの大好き!」
(下影森)



浅見 紗花 ちゃん
「眉毛が下がっているのは
両親譲り♡笑」
(熊木町)



応募方法

1～1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

大好評の「竹あかり」

(小鹿野高校)

小鹿野高校では、生徒会を中心に「竹あかりプロジェクト」を遂行中です。「『竹あかり』で地域と心を照らす」を合言葉に、1月から2月にかけて、尾ノ内百景氷柱とコラボレーションし、大きな反響を呼びました。



このプロジェクトのきっかけは12月に行われた小鹿野町長との意見交換会です。地域おこし協力隊との連携や竹あかりの魅力などについて意見を交換し、地域の方々と協力をして準備を進め、実現することができました。さらに、小鹿野町役場の職員の皆さんにもこの取り組みについてプレゼンをするなど、地域と協働を深めています。

小鹿野高校は、地域課題の探求を生徒の新たな成長のきっかけとする取り組みを開始しています。引き続き、小鹿野高校をよろしくお願いします。



なお、小鹿野高校ホームページでもこの取り組みの様子を紹介しています。

市民文芸

俳句

関田 誓炎 選

爪掛の姉さんらしき春の雪	下影森 大野 秀夫
食べ頃の甘酢大根歯切れ良く	三峰 千島サマ井
元号の四度の母や探梅す	阿保町 吉田 泰子
戻る子のための一灯春の闇	道生町 福田 みつ
買物に一步家出て息白し	日野田町 加藤しげ子
わだかまりほどけぬまや冬の靄	黒谷 榎本 久
待ち詫びて春の声聞く垣根越し	上町 濱田 愛子
昨日今日猫と籠りて炬燵かな	上吉田 山口 富江
庭眺む一人部屋なり雪見の茶	荒川賛川 金子 三二

(評) 大野さんの句、粋な爪掛のげたを履いた姉さんと「春の雪」との取り合わせがよい。千島さんは「甘酢大根歯切れ良く」と健やかさを。吉田さんは100歳を越えた母親を優しく見守る。福田さんの句、「子のための一灯」の優しさ。加藤さんの句、家を出た時の外気を「寒い」と言わず「息白し」としたのが良い。榎本さんは、わだかまりのほどけない不安と期待の気持ち「冬」の靄」という季語に託し、濱田さんの句は「春の声聞く」に春の到来を喜ぶ気持ちを含めた。山口さんは「猫と籠り」と猫との生活を詠み、金子さんは庭に積もった雪を眺めながら飲む茶を「雪見の茶」と表現した。

※次回5月号は短歌を掲載します

俳句、短歌の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず官製はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2句または2首まで、各1通までです。

俳句 4月末締切→6月号に掲載

短歌 5月末締切→7月号に掲載